

事故繰越しを必要とする理由書 (災害復旧・復興事業用)

支出負担行為担当官	
-----------	--

①事故繰越しの概要

所管・会計		組織・項	
「目」の名称		「目の細分」の名称	
事項名			
箇所名			
所在			
事業内容			
具体の災害 (被災状況)			
要繰越額		円	

②明許繰越・翌債 承認番号 承認年月日

明許(翌債)繰越しの承認番号及び承認年月日		号					
事項名							
箇所名							
繰越事由	計画に関する諸条件	設計に関する諸条件	気象の関係	用地の関係	補償処理の困難	資材の入手難	試験研究に際しての事前調査又は研究方式の決定の困難
	内容		その他の場合は事由を記入				

③

支出負担行為年月日	
支出負担行為済額	円

④

事故発生年月日	(~)
---------	-------

⑤

事故事由	類型	
	事由	
	箇所	

⑥

当初の事業計画	~
明許繰越し(翌債)後の事業計画	~
事故繰越し後の事業計画	~

⑦「⑤事故事由」の事由欄に記載した内容について、補足すべきものがあれば記入してください。
また、事業の遅れに繋がった他の要因があれば、その原因等を事業計画との比較で説明してください。

--

本件は、具体の災害に係る復旧・復興事業の事故繰越であることから、令和元年10月9日付事務連絡第3794号に基づき、本様式により申請するものである。

連絡先	
TEL (内線)	
担当	

事故繰越しを必要とする理由書 (災害復旧・復興事業用)

支出負担行為担当官 ○○局長

①事故繰越しの概要

Table with 4 columns: 所管・会計, 組織・項, 「目」の名称, 事項名, 箇所名, 所在, 事業内容, 具体の災害(被災状況), 要繰越額. Includes details like '令和〇〇年発生災害に係る〇〇直轄災害復旧工事(第〇号)' and '30,000,000 円'.

②明許繰越し・翌債

承認番号

承認年月日

Table with 7 columns: 明許(翌債)繰越しの承認番号及び承認年月日, 関財主〇第〇〇〇〇号, 承認年月日, 事項名, 箇所名, 繰越し事由 (計画に関する諸条件, 設計に関する諸条件, 気象の関係, 用地の関係, 補償処理の困難, 資材の入手難, 試験研究に際しての事前調査又は研究方式の決定の困難), 内容, 価格.

③

Table with 2 columns: 支出負担行為年月日 (令和☆年4月1日), 支出負担行為済額 (50,000,000 円).

④

Table with 2 columns: 事故発生年月日 (令和〇年5月15日), 発生時刻 (～)

⑤

Table with 3 columns: 類型 (建設資材), 事由 (RO.5.15 請負業者から「当該地域において〇〇が発生したことにより擁壁の築造に必要な生コンの需要が急増し、工事の継続が困難な状況となっていることから、工期を延長してほしい。」との申し出があった。RO.5.15～12月10日 工事中断。以上、5月15日から12月10日にかけて約7か月の不測の日数を要したため、年度内の事業完了が困難となった。), 箇所 (〇〇市全域).

⑥

Table with 3 columns: 当初の事業計画 (令和☆年4月1日 ~ 令和☆年11月30日), 明許繰越し(翌債)後の事業計画 (令和☆年4月1日 ~ 令和〇年9月30日), 事故繰越し後の事業計画 (令和☆年4月1日 ~ 令和△年8月15日).

⑦「⑤事故事由」の事由欄に記載した内容について、補足すべきものがあれば記入してください。また、事業の遅れに繋がった他の要因があれば、その原因等を事業計画との比較で説明してください。

RO.12.15～RΔ.3.31 冬期工事中止期間

☑ 本件は、具体の災害に係る復旧・復興事業の事故繰越しであることから、令和元年10月9日付事務連絡第3794号に基づき、本様式により申請するものである。

Table with 2 columns: 連絡先 (〇〇局〇〇部〇〇課), TEL(内線) (〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 (直通)), 担当 (〇〇 〇〇)

事故繰越しを必要とする理由書 (災害復旧・復興事業用)

支出負担行為担当官 ○○県○○部長

①事故繰越しの概要

Table with 4 columns: 所管・会計, 組織・項, 「目」の名称, 事項名, 箇所名, 所在, 事業内容, 具体の災害(被災状況), 要繰越額

②明許繰越し・翌債

承認番号

承認年月日

Table with 7 columns: 明許(翌債)繰越しの承認番号及び承認年月日, 関財主○第○○○○号, 承認年月日, 事項名, 箇所名, 繰越し事由 (計画に関する諸条件, 設計に関する諸条件, 気象の関係, 用地の関係, 補償処理の困難, 資材の入手難, 試験研究に際しての事前調査又は研究方式の決定の困難)

③

Table with 2 columns: 支出負担行為年月日, 令和☆年4月1日; 支出負担行為済額, 30,000,000円

④

Table with 2 columns: 事故発生年月日, 令和○年5月15日 (~)

⑤

Table with 3 columns: 類型, 建設資材, ①; 事故事由 (事由, 箇所)

⑥

Table with 3 columns: 当初の事業計画, 令和☆年4月1日 ~ 令和☆年11月30日; 明許繰越し(翌債)後の事業計画, 令和☆年4月1日 ~ 令和○年9月30日; 事故繰越し後の事業計画, 令和☆年4月1日 ~ 令和△年8月15日

⑦「⑤事故事由」の事由欄に記載した内容について、補足すべきものがあれば記入してください。また、事業の遅れに繋がった他の要因があれば、その原因等を事業計画との比較で説明してください。

Table with 1 column: RO.12.15~RΔ.3.31 冬期工事中止期間

☑ 本件は、具体の災害に係る復旧・復興事業の事故繰越しであることから、令和元年10月9日付事務連絡第3794号に基づき、本様式により申請するものである。

Table with 2 columns: 連絡先, TEL(内線), 担当